

あぷろうち

～ approach ～

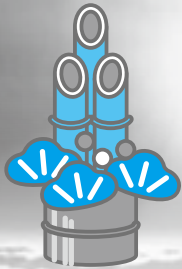


日本労働組合総連合会
群馬県連合会（連合群馬）

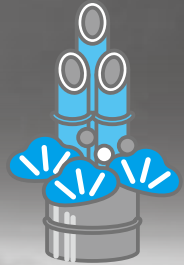
発行人 阿部 和彦
編集人 小川 剛

〒379-2166
群馬県前橋市野中町361番地の2
(群馬県勤労福祉センター2F)
TEL 027-263-0555
FAX 027-261-0549
Eメール info@gunma.jtuc-rengo.jp
URL http://www.rengo-gunma.gr.jp/

2010年新年号
No.179



2010年 迎春
あけましておめでとう
ございます。



連合群馬
会長 大橋 豊

労使が論議を尽くし、山積する課題を克服しよう

新年明けましておめでとうございます。

連合群馬構成組織・地域協議会の役員・組合員の皆さんには、ご家族お揃いで健やかな新年を迎えられていることと、心よりお慶び申し上げます。

私たちを取り巻く環境は、引き続き厳しい状況下ではありますが、このような時だからこそ、労使が社会情勢・事業状況・経済環境等をしっかりと分析し、「…だからダメだ」でなく、「どうするか」の論議を尽くし、山積する課題を克服することが重要であると考えます。そのようなことを考えると「春季生活闘争」は例年以上に重要な位置付けとしなければなりません。

さて、第45回衆議院議員選挙の結果は歴史的転換期であり共に喜びたいと思います。しかしながら、真の政権交代をなし得るためには、本年施行される第22回参議院議員選挙で民主党単独過半数を獲得するべく、現職の富岡参議院議員の2期目の当選、更には組織内比例候補予定者10名全員を当選させることが重要な課題となります。各産別・地協がそれぞれの役割と責任を果たすべく、構成組織の組合員とご家族のご理解はもとより、協力団体組織の拡大に向け、最大限のご努力をお願いします。

本年は、私たち連合の悲願であった政権交代後はじめての新年を迎えた訳ですが、今なお、社会では多くの仲間が職場を去り、生活不安を抱えたままであることも事実です。連合群馬では皆さんに協力を頂いた「雇用と就労・自立支援カンパ」の浄財を活用しライフサポート事業の機能を充実・強化し、勤労者や求職者の支援にも取り組んでいます。また、政権政党の応援団として、今まで以上に社会情勢を敏感に感じ取り活動に反映することも重要となります。

連合群馬は昨年12月に結成20周年を迎えました。諸先輩方のご尽力により築かれたこの歴史を後世に引き継ぎ、更に発展させ、勤労者・生活者の幸せ実現に向けて、立ち止まることなく、更に大きく前進する節目の年となるようともに頑張りましょう。

本年も変わらぬご指導・ご協力をお願い申し上げ、年頭の挨拶と致します。

厳しい状況下だからこそ、経営課題や目標を共有しよう

明けましておめでとうございます。

皆様には健やかなる新春を迎えられたことと、心よりお喜び申し上げます。

また、日頃から群馬の労使関係の安定にご理解、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

昨年はリーマンショックの後遺症から製造業、非製造業とも生産調整や雇用調整を余儀なくされるなど、労使にとって厳しい一年となりました。外需に左右され、また、景気回復のスピードは遅く、厳しさは続くと思われていますが、自動車関連は、ここにきて明らかに受注が増加するなど、明るい兆しも見えてきました。その一方で、雇用情勢は引き続き深刻な状況にあります。

こういった状況下では、労使が自社の経営課題や目標を共有し、聖域を設けずあらゆるものを見直し、今後に向け力を貯め込まなければなりません。

連合群馬の皆様の一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

結びに、皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



(社)群馬県経営者協会
会長 牛久保 雅美